

# じんけん作品発表会を 開催しました!



田中誠太市長による主催挨拶

11月5日(土)、じんけん作品発表会を、生涯学習センター(かがやき)大会議室において開催しました。この発表会は八尾市・八尾市教育委員会主催の「じんけん文化祭」の一環として、毎年実施しています。

今年度も、「人権」をテーマとしたたくさんの作品(作文・詩・標語・絵画、ポスター・共同作品)が人権教育課に寄せられ、その中から入選した作品のうち、作文・詩の部門の入選作品が、じんけん作品発表会の場で発表されました。家族や仲間とのつながり・ぬく



もりを描いたもの、命や平和の大切さをみつめたものなどの作品が、作者である子どもたち自身によって朗読され、子どもたちの思いが直接参加者の心に染み渡り、胸を打ちました。

来場者のアンケートには「子どもたちの思いのこもったとてもすてきな詩や作文がたくさん聞いて良かったです。」「一つひとつの作品がすばらしく感動しました。会場全体からあたたかさを感じることができました。来てよかったです。」「人権について、みんなでとらえ直すいい機会になりました。」などの感想が寄せられました。



# じんけん作品展示会を開催しました！



11月18日（金）～19日（土）の2日間、八尾市文化会館（プリズムホール）にて、八尾市・八尾市教育委員会・世界人権宣言八尾市実行委員会共催の「ひゅーまんフェスタ2016」が開催され、その一環として4階会議室1にて「じんけん作品展示会」を開催いたしました。八尾市内の幼稚園・小学校・中学校の園児・児童・生徒と保護者から応募のあった作品（絵画・ポスター、標語、共同作品）444点のうちの入選作品75点を展示しました。人権の大切さを表現した力作の数々を、入選者やそのご家族をはじめ、多くの方々が熱心に鑑賞されていました。また、11月29日（火）から12月2日（金）までの4日間、八尾市役所1階市民ロビーにおいても「じんけん作品展示会」を開催しますので、ぜひご来庁ください。

## ＜来場いただいた方の感想＞

- ・子どもたちの作品を見て、心を打たれました。子どもたちは、たくさんのことを思い、感じているんだなと思いました。
- ・標語を読んで、みんなが標語のように思ってくれたら、いじめはなくなると思いました。

お忙しい中、じんけん文化祭にご尽力いただいた先生方、また、ご協力いただきました関係者の方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。今年度の入選作品につきましては、94点全作品を掲載した「じんけん作品集」と、入選作品の中から、ポスター・標語、あわせて13点を活用した「じんけん作品カレンダー」を、今年度中に各学校園や関係機関に配付しますので、ご活用ください。

## ＜新着図書の紹介＞

### 「タンタンタンゴはパパふたり」

文：ジャスティン・リチャードソン&ピーター・パーネル

絵：ヘンリー・コール

訳：尾辻かな子、前田和男



ニューヨークのセントラル・パーク動物園での実話を絵本にした作品です。

オスペンギンのロイとシロのカップルの楽に、飼育員のグラムジーさんが、産み落とされたまま放っておかれたたまごを運び、ロイとシロがかわるがわる温め続けます。そして、赤ちゃんペンギンが誕生し、タンゴと名付けられます。性の多様性や家族のあり方を考えるきっかけとなる作品です。ぜひご活用ください。